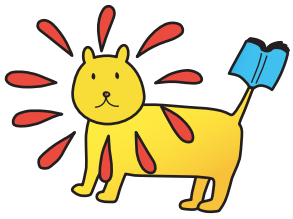
りぶらサポータークラブ
平成 27 年度 事業報告書

平成 28 年 3 月

りぶらサポータークラブ



りぶらいおん©LSC

目　次

ごあいさつ …… 2

りぶらサポータークラブの沿革 …… 3

平成 27 年度の事業一覧 …… 6

平成 27 年度事業報告

会議・りぶらフォーラム …… 7

サポーター研修・デンソー見学会・市民対話集会 …… 8

サポーターマネジメント …… 9

サポーター懇親会・図書館サポート …… 10

広報 …… 11

りぶらまつり 2015 …… 12

りぶら講座 …… 13

シネマ・ド・りぶら …… 14

冬のコンサート …… 16

外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会 …… 17

来館者 1,000 万人記念式典・七夕飾り・図書館まつり …… 18

七夕飾り・子ども遊びワークショップ …… 19

平成 28 年度の事業計画 …… 20

「新世紀岡崎チャレンジ 100」事業
「困ったときには図書館へ」連続講演会のご案内

ごあいさつ

平成 20 年の秋に「岡崎市図書館交流プラザ･Libra」のオープンとともに発足した「りぶらサポータークラブ」も、「りぶら」と共に成長し、各方面から注目される団体となってまいりました。オープン前のワークショップでは、年間 100 万人の来館者を想定していましたが、予想より早く、昨年 7 月 18 日に 1,000 万人目の来館者を迎え、より身近な施設となっています。「りぶらサポータークラブ」は、りぶらを利用する方や働いている方、そして多くの市民の皆様のサポートを目的として活動しております。市民と行政が協働して企画運営する事業を実現するために、27 年度も 8 事業以上の運営に携わってまいりました。

市民同士が学び成長しあう「りぶら講座」も前期・中期・後期と年 3 回実施し、24 年度の開講以来 824 回の講座に 6,851 人もの方が参加してくださいました。多くの方が「学びたい、教えたい」と、生涯学習に意欲があることが証明されていると思います。これをきっかけに岡崎市全体に広がって、市民の生涯学習が推進されていくことを期待しています。また、認知度の上がってきた「シネマ・ド・りぶら」では、往年の名画や最新の映画を楽しんだり、「冬のコンサート」では、高校生のグループから熟年者・高齢者のグループ、更に総勢 100 名近い岡崎「第九」を歌う会の皆様の合唱を楽しんでいただきました。

「外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会」では、ブラジル・韓国・中国・インド・アメリカと、いろいろな国の方が参加してくださいました。プロ顔負けの方もあり、皆さん歌の好きな方で、顔なじみの方も出てきました。会場には日本人も多く、りぶらでの国際交流のキッカケになっていると思います。「りぶら いきものみっけ隊」は「りぶら講座」に組み込み、りぶらから岡崎公園まで歩きながら野鳥や昆虫・魚・植物を観察しました。参加したみなさんには、普段何気なく歩いていて気づいていない自然との共存の発見体験として喜ばれています。

普段はこのような地道な活動をつづけながら、「りぶら」が日常的に市民の活動場所になるように努力しています。しかし、まだ「りぶら」に来たことのない方にも足を運んでもらうために、また、多くの団体との交流のために、秋には「りぶらまつり」を行っています。27 年度も多くの団体に参加していただき、2 日間で 14,000 人以上の入場者がありました。普段は別々に活動している団体が実行委員会を通して顔なじみになり、その後のつながりに発展して行くことを願っています。

27 年度の活動を踏まえ、28 年度もより充実した活動を展開したいと思っています。どうぞ、ご支援をよろしくお願いします。

りぶらサポータークラブ
代表　杉浦 仁美

設立趣意

私たちは、岡崎市図書館交流プラザ(愛称Libra(りぶら)、以下Libra)の開館に向けて、平成16・17年度に行われた設計・運営に関する市民検討ワークショップに参加してきました。その中で、「Libraを市民の力でより良い施設とするため【りぶらサポーター】として活動しよう!」という気運が盛り上がり、平成18年度より、りぶらサポーター活動を発足させました。そして、Libraを活用するときに必要と思われることを考えながら、私たち市民の自発的かつ多面的なサポーター活動の実践を行ってきました。

その活動の中から、「Libra」は単なる施設の名称ではなく、「岡崎市全体の生涯学習の象徴」であることが共有されました。そして、市民がその運営に積極的に参画する仕組みを継続的に確保する必要性があることに気づかされました。

Libraが目指すところは「市民が気軽に訪れて楽しく利用することができる施設」、「交流や周辺地域の賑わいを生み出す施設」、「図書館を核とした生涯学習施設」です。それを真に実現するためには、これまでのように運営を行政まかせにするのではなく、私たち市民が積極的に提言・評価をすることが必要です。また、市内全体の生涯学習や市民活動の連携や協働を、市民が主体となって進めていくことが重要です。

Libraを中心に、岡崎市全体の文化向上、市民相互の交流および地域の活性化、生涯学習の発展を進めるためには、以下の認識を共有しなければなりません。

・市民自らが施設の運営に参画する重要性
・既に協働関係にある各市民団体やプロジェクト活動を市民参画の仕組みとして継続させる必要性
・市民、教育機関、企業・事業者、行政が連携・協働のもとに、それぞれの役割と責任を担うという「新しい公共」の発想の下、岡崎市全体の市民活動・生涯学習を統合する市民組織の必要性
・自らが住む地域への主体的な参加意識の重要性

ここにおいて私たちは、Libraの運営と事業への市民参画の観点から、多様な市民活動を支援し、連携・協働を進めるために積極的な役割を果たすことが必要と考えました。そして、Libraをより魅力的な施設にするための活動を通じて、民・学・産・官の連携・協働を進めるために積極的な役割を果たすという「新しい公共」の理念を社会に浸透させ、市民相互の交流の活性化と、岡崎市全体の文化向上および生涯学習の発展に寄与することを目的に、行政から自立し、かつ対等な関係を保ちながら協働する市民活動団体として、「りぶらサポータークラブ」を設立しました。

2008年11月8日設立

市民参画（「Libra」のホームページから）

図書館交流プラザが出来上がるまでには、設計から管理運営の計画まで、多くの市民が関わっています。

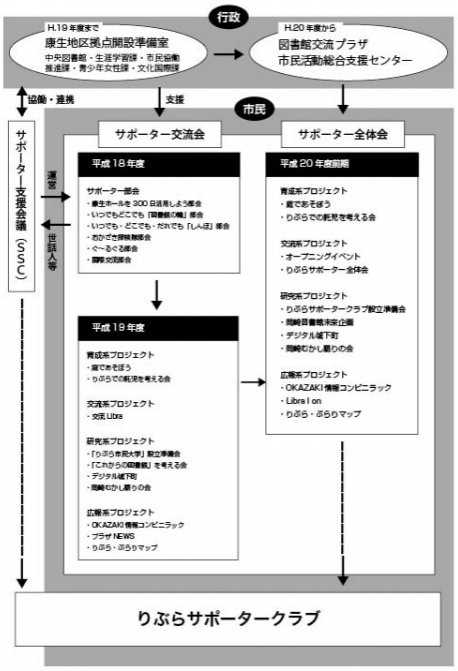
平成16年度に始まった市民検討ワークショップにおいては、市民と設計者・行政が参加して、施設の大まかな配置計画（基本設計）を作り上げました。

平成17年度には、前年に引き続いて市民検討ワークショップが行なわれ、施設の詳細設計（実施設計）と、建設後の管理運営に関わることまで検討事項が広がっていきました。また、このワークショップで話されたことを活かしていくため、いくつかの市民主体のグループを作り「部会」として活動していくことが提案されました。

平成18年度からは、市民からの提案や「より深く関わっていきたい」との市民の声を受け、市民と行政との協働を模索し始めました。前年の提案は、この施設をよりよいものとしようとする「サポーター」と呼ばれる市民により、主体的な活動としての「部会」となり、実験的事業が行なわれました。また、部会の代表者や市民有志がサポーター支援会議（通称：SSC）を組織し、サポーター間の情報交換や出会いの場として「サポーター交流会」を行政とともに企画運営しました。

平成19年度は、主に場所ごとに集まっていた「部会」を発展的に解消し、より具体的な活動ごとに集まる「プロジェクト」に移行しました。広報系・育成系・研究系・交流系と4つの系統に分類されたプロジェクトでは、フリーペーパーの作成や託児の検討など「誰が、何を、いつ」行うのかということを強く意識し、活動する市民の姿が具体的になってきました。

設計のコンセプトの一つである「市民とともに成長する」施設として、市民と行政の協働を模索しながら進め、平成20年11月の開館後も取り組みを継続します。

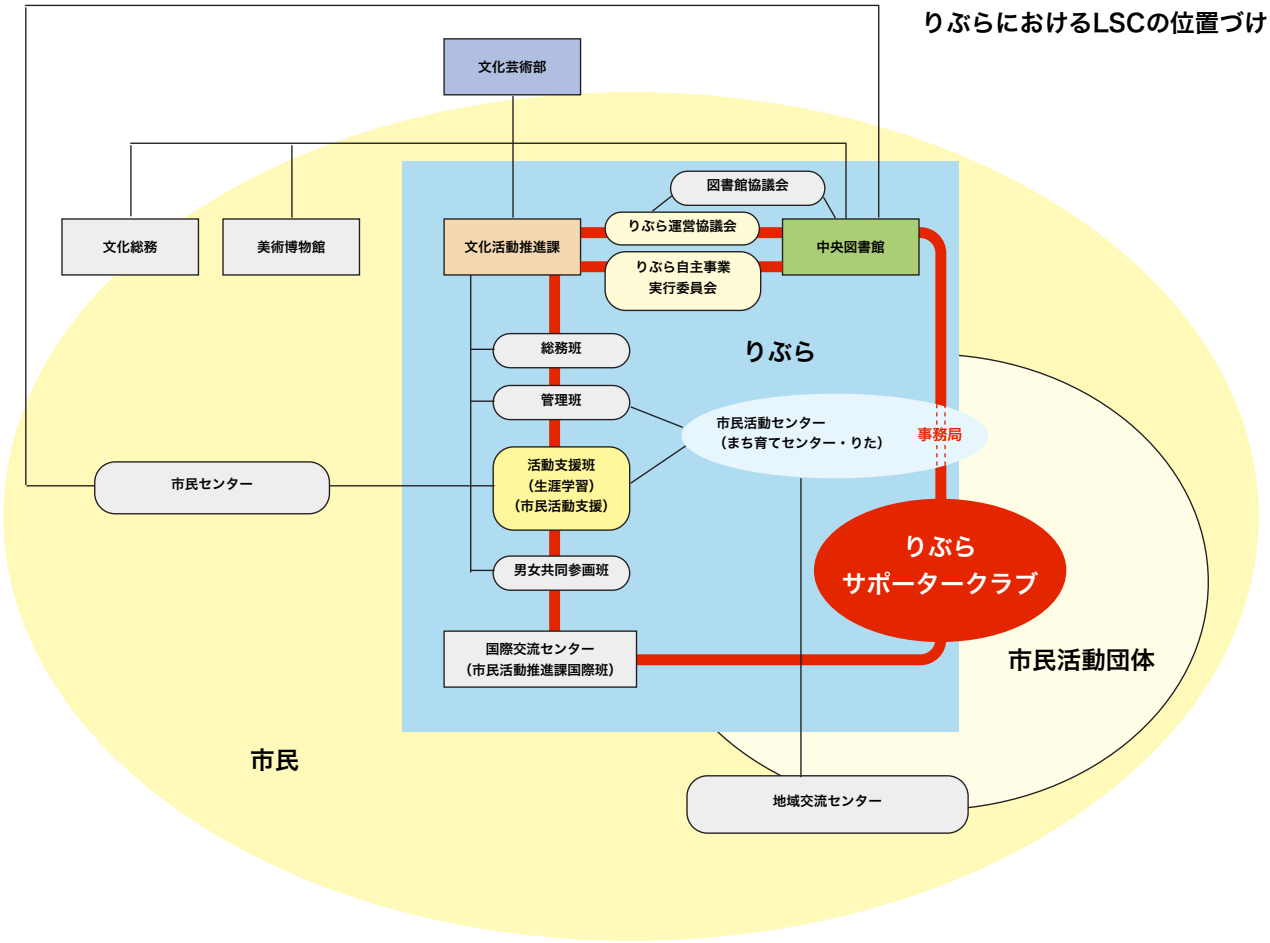


りぶらサポータークラブの沿革

りぶらサポータークラブのあゆみ

平成 16 年	市民検討ワークショップ開始
平成 17 年	市民サポーターによる「部会」活動開始
平成 18 年	「まち育てセンター・りた」によるサポーター支援会議（通称：SSC）の組織化。
平成 19 年	「部会」活動から、より具体的な活動ごとに集まる「プロジェクト」活動に移行。
平成 20 年 11 月	「プロジェクト」メンバーを主体に、11 月 8 日に「りぶらサポータークラブ」を設立。 総会と「第 1 回りぶらフォーラム・幻燈会～ Libra ができるまで～」を開催。
平成 21 年 2 月	「りぶらまつり」と「第 2 回りぶらフォーラム・りぶらの夢を確かめ、ふくらまそう！」を開催。
平成 21 年 4 月～	平成 21 年度の事業として「広報」「交流」「研究」「施設活用」「活動育成」に分類された 18 のプロジェクトを実施。 6 月、来館者 100 万人記念式典。 ホームページを開設し、年 6 回発行の情報誌を制作。 「シネマ・ド・りぶら」の映画上映会を開始。
平成 22 年 4 月～	平成 22 年度の事業として「広報」「図書館」「活動支援」「文化創造」「交流」に分類された 14 のプロジェクトを実施。 「りぶらっこ☆ふぁみりー」など、いくつかのプロジェクトが自立。 運営に関わる会員研修として「ボランティアマネージャー養成講座」などに参加。 生涯学習複合施設としての「りぶら」の活用法などを学ぶ講座の開催を、生涯学習課より受託。 9 月、来館者 300 万人記念式典。 「りぶらまつり」を開館周年月の 11 月の変更。 “Librahack” 事件を受け、12 月に岡崎図書館未来企画主催のフォーラム「ネット時代の情報拠点としての図書館― “Librahack” 事件から考える―」を開催。 2011 年 2 月に「外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会 vol.1」を開催。 「図書館交流プラザ運営協議会」「図書館交流プラザ自主事業実行委員会」「第 2 次岡崎市生涯学習推進計画策定委員会」に運営委員が参画。
平成 23 年 4 月～	22 年度の事業を継続しつつ、りぶら活用につながる新たな事業を模索。 「りぶらフォーラム」と「りぶらまつり」を、「まち育てセンター・りた」への委託から、りぶらサポータークラブ主体の事業として運営。 12 月、来館者 500 万人記念式典。 「りぶら支援」として「七夕飾り」「こども遊びワークショップ」「愛知環境絵本まつり」に参画。
平成 24 年 4 月～	「はじめましてサロン」「りぶら講座」「書架整理」「本の清掃」を開始。 「図書館協議会」の公募に応募（任期 2 年）し参画。 「シネマ・ド・りぶら」の上映会を午前の 1 回から午前と午後の 2 回に増やす。
平成 25 年 4 月～	「狂言勉強会・鑑賞会」「『狂言』調べる学習会」を開催。
平成 26 年 4 月～	情報誌の発行を年 6 回から 4 回に変更。 中央図書館との共催で、映画『じんじん』を有料上映。

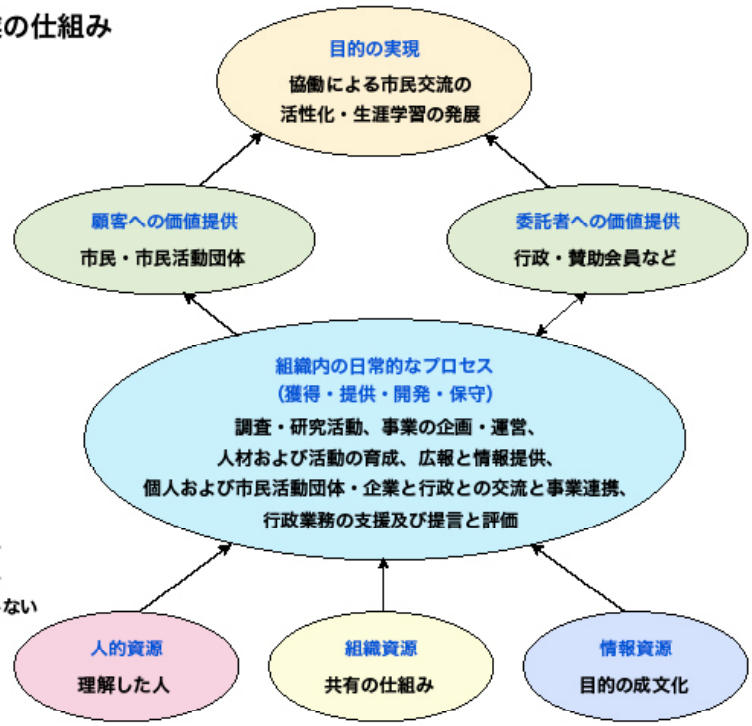
りぶらにおけるLSCの位置づけ



りぶらサポータークラブの事業の仕組み

利益＝協働による活性化と発展
顧客＝りぶらの利用者
↓
利用者の喜び
↓
目的の実現
↓
委託者である行政の満足

注意すべきこと
↓
行政の下請けにならない---- お伺いを立てない
圧力団体にならない -------- 一方的に押さない
お客様にならない -------- お膳立てを要求しない
評論家にならない -------- 知らない、
わからない、
を当然としない



平成 27 年度の事業一覧

区分	内　容		開催日	活動主体	担当
運営	総会		5/24（日）13:30 ～	役員	杉浦
	運営委員会		毎月 1 回	運営委員	
	サポーター懇親会		10/11（日）	サポーター他	
	サポーター研修		5/24（日）りぶらフォーラム 12/13（日）ぎふメディアコスモス見学	運営委員・ サポーター他	
	事務局		月・火・木・金　13:30 ～　月 1 回会議	事務局	小竹
	サポーターマネジメント		随時		
	デンソーボランティアのりぶら見学会		6/21（日）	運営委員他	杉浦
	市民対話集会		7/23（木）	運営委員他	
事業	広報	情報誌	6/1・9/1・1/1・3/1 発行	事務局	戸松
		ホームページ	随時更新		細井
		りぶらグッズ	随時販売		羽田
	図書館 サポート	岡崎図書館未来企画	「困ったときには図書館へ」打合せ、 布絵本制作準備、図書館友の会準備	運営委員 サポーター	戸松
		本の清掃	第 1 ・第 3 木曜日 10:00 ～	サポーター他	石尾
		書架整理	随時	サポーター他	羽田
	りぶらまつり		開催日　11/14・15（土・日） 説明会　6/14（日） 実行委員会　7/12・10/4・11/1（日） 反省会　11/29（日） その他、役員会・グループ会議・相談会を随時開催	実行委員 事務局	杉浦 山田
	りぶら講座		前期（4 月～ 7 月） 中期（8 月～ 11 月） 後期（12 月～ 3 月）	事務局	細井
	シネマ・ド・りぶら		4/16･5/21･6/18･8/6･9/17･10/15 12/17･1/21･2/18　第 3 木曜日 ① 10:30 ～　② 14:00 ～	サポーター他	出家
	りぶら いきものみっけ隊		7/19・10/18・3/5　（りぶら講座）		杉浦
	冬のコンサート		12/19（土）	運営委員	石尾
	外国人が日本語の歌を歌う のど自慢大会		開催日 2/20（日）説明会 2/13(日)	実行委員	前川
参画	来館者 1,000 万人記念式典		7/18（土）	運営委員	杉浦
	子ども遊びワークショップ		8/1・2（土・日）	サポーター他	山田
	七夕飾り		6/30（火）	サポーター他	
	図書館 まつり	本の清掃	8/21（金）	サポーター他	石尾
		自由研究相談会	8/23（日）	サポーター他	山田
派遣	図書館交流プラザ運営協議会		8/7（金）・2/12（金）	山田・森崎 / 杉浦・戸松	
	図書館交流プラザ自主事業実行委員会		4/21 日 (火)･10/27 日 (火)･2/22（木）	石尾 / 出家	
	岡崎市市民協働推進委員会		7/23（木）・1/26（火）	山田	

会　議

総会　　日時：　5 月 24 日（日）13:30~14:20
　　場所：　りぶらホール

運営委員会

開催日	時　間	内　容
4 月 13 日 (月)	18:30 ～ 20:20	総会・りぶらまつり・新世紀岡崎チャレンジ 100 について
5 月 11 日 (月)	18:30 ～ 20:30	総会・各事業について
6 月 8 日 (月)	18:30 ～ 20:00	りぶらまつり・子ども遊びＷＳ・七夕飾りについて
7 月 6 日 (月)	18:30 ～ 20:00	各事業・市民対話集会について
8 月 10 日 (月)	18:30 ～ 20:00	各事業・新世紀岡崎チャレンジ 100 について
9 月 14 日 (月)	18:30 ～ 20:30	りぶらまつり・サポーター懇親会について
10 月 19 日 (月)	18:30 ～ 20:00	りぶらまつりについて
11 月 19 日 (月)	18:30 ～ 20:30	りぶらまつり・布絵本・図書館見学について
12 月 14 日 (月)	18:30 ～ 20:00	冬のコンサート・のど自慢大会について
1 月 18 日 (月)	18:30 ～ 20:30	のど自慢大会・次年度事業案について
2 月 8 日 (月)	18:30 ～ 20:30	懇親会・総会・次年度運営体制について
3 月 14 日 (月)	18:30 ～ 20:10	次年度事業・総会資料について

りぶらフォーラム：「市民が主役になる公共施設」

日時：　5 月 24 日（日）14:30~16:00
場所：　りぶらホール
１．りぶらの市民参加デザインを振り返る
　　講師：三矢勝司
２．３つの事例から市民協働による施設運営を考える
　　講師：高野洋平
３．パネルディスカッション・質疑など
　　三矢氏・高野氏・杉浦仁美（LSC 代表）

平成 27 年度のりぶらサポータークラブの総会に続き、上のテーマで「りぶらフォーラム」が開催されました。参加者は、約 50 名。
両氏の講演後は、新しくりぶらサポータークラブの代表に就任した杉浦も交え、質問を受けながらのパネルディスカッションが開かれました。職員はもとより、LSC の運営委員の世代交代も進む中で、改めて市民参加の経過から今日の活動までを振り返ることができ、今後の活動の指針となりました。
※「りぶらいおん」37 号をご参照ください。

ぎふ・メディアコスモス見学会

日時：　12 月 13 日（日）13:30~18:00

2015 年 7 月に岐阜市にオープンした「みんなの森　ぎふメディアコスモス」は、岡崎からも近く「りぶら」と同じ図書館の複合施設でした。りぶらサポータークラブの杉浦・戸松・小竹・山田と、市民活動センター長の鈴木千鶴さんの 5 名で見学に伺いました。

建物のコンセプトが立派でデザインが素晴らしく、学ぶ点も多々あった「ぎふメディアコスモス」でした。関係の活動団体の皆様との今後の交流が楽しみです。

※「りぶらいおん」40 号をご参照ください。

デンソーボランティアのりぶら見学会

↑「LSC」について

↑「本の清掃」体験

日時：6 月 21 日（日）9:00 ～ 11:30
場所：会議室 102・ボランティア室ほか

（株）デンソーの社会貢献推進室の企画として毎年行われている「知って納得！ボランティア：岡崎地区見学会」の受入先として、りぶらおよび市民活動センター・LICC・りぶらサポータークラブの活動や、ボランティアとしての参加の仕方を紹介しました。デンソー社員の住所で最も多いのが岡崎市です。今回は、社員とその家族 35 名が参加されました。この時の参加者のお一人から、８月のりぶらサポータークラブの運営委員会見学のお申し込みが有りました。たまたまお盆休みでということでしたが、興味を持ってご連絡いただき、大変ありがたく思いました。

※「りぶらいおん」38 号をご参照ください。

市民対話集会

日時：7 月 23 日（木）19:00 ～ 20:30
場所：会議室 301・302

27 年度最初の市長との「市民対話集会」に、市民活動団体としてりぶらサポータークラブが参加しました。

市長より市政の取り組みについての説明があり、その後、りぶらサポータークラブ代表の杉浦による活動紹介と、要望・提案等の質疑応答の時間をいただきました。市政の取り組みについてと、質疑応答等についての詳細は、岡崎市のホームページに掲載されていますので、下記のアドレスをご覧ください。

http://www.city.okazaki.lg.jp/1300/1302/1317/p015255.html

※「りぶらいおん」38 号をご参照ください。

サポーターマネジメント

【サポーターへの情報提供】　　はがき：年 4 回（7 月、9 月、12 月、4 月）

【サポーター登録状況】

サポーターの種類	25 年度	26 年度（新規）	27 年度（新規）
活動サポーター	22 名	34 名（12 名）	57 名（23 名）
賛助サポーター	14 名	27 名（13 名）	35 名（ 8 名）
活動・賛助とも	19 名	22 名（ 3 名）	24 名（ 2 名）
退会		20 名	2 名
登録者数	55 名	63 名	94 名

27 年度賛助会費	
運営ほか	128,000
シネマ	86,000
りぶらまつり	42,000
りぶら講座	10,000
のど自慢大会	14,000
合計	280,000

▶ 27 年度は、ボランティアから活動サポーターへの登録が目立ちました。賛助サポーターは、シネマ上映会時での呼びかけが登録につながりました。

【活動状況（活動延べ人数）】※ ボランティアはサポーター未登録者。

事業	回数	ボランティア	サポーター登録者	運営委員	合計人数
書架整理	312	179	133	0	312
本の清掃	24	212	123	37	372
布絵本制作準備	6	0	20	7	27
りぶらまつり	1	8	18	18	44
シネマ・ド・りぶら	9	0	39	18	57
外国人のど自慢大会	1	15	3	9	27
冬のコンサート	1	5	0	8	13
子ども遊び WS	1	12	5	13	30
七夕飾り	1	1	2	2	5
図書館まつり（2 事業）	2	4	4	4	12
総計	358	436	347	116	899

【活動状況の年度比較】

	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
ボランティア	281	425	852	567	436
活動サポーター			144	224	347
運営委員	7	131	129	116	116
合計	288	556	1,125	907	899

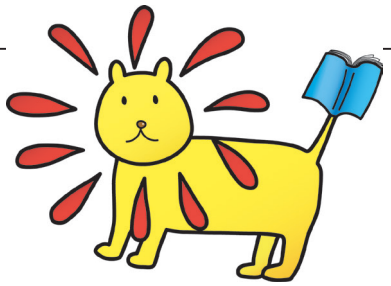
▶ 27 年度活動状況の特記事項

・ボランティアから活動サポーターへの移行に伴う人数の増減が目立ちました。

・活動サポーターが増えることで、運営に関わる人材も増えることが期待できます。

・「書架整理」は 25 年度をピークに低下傾向ですが、「本の清掃」は毎回 7 ～ 8 人から 15 人前後に増えました。また、「本の清掃」と「のど自慢大会」参加者から「布絵本制作」の準備会への参加者を募ることができました。

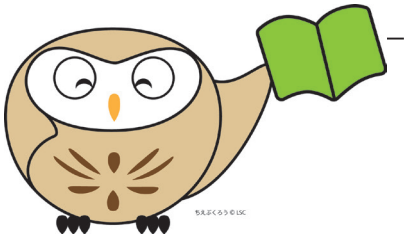
サポーター懇親会



日時：10 月 11 日 (日)
場所：図書館ボランティア室
参加者：14 名
内容：① りぶらまつりボランティア募集について
② 館内紹介について
③ 図書館見学の報告
④ 布絵本作りについて
⑤「困ったときには図書館へ」の事業説明
⑥ 座談会：自己紹介やりぶら講座の事など

新しく入られた方や初めて参加された方が多かったので、先入観を持たず、活動に興味を示してもらえました。館内の案内をし、布絵本づくりの案内にも手応えがありました。

図書館サポート



「書架清掃」は随時、「本の清掃」は毎月 2 回（第 1・第 3 木曜日）を基本に活動。

月	書架整理	本の清掃	布絵本制作準備会
4 月	29 人	26 人	
5 月	26 人	39 人	
6 月	29 人	37 人	
7 月	30 人	30 人	
8 月	31 人	21 人	
9 月	20 人	31 人	
10 月	27 人	21 人	
11 月	19 人	30 人	
12 月	21 人	27 人	5 人
1 月	11 人	26 人	6 人
2 月	41 人	32 人	8 人
3 月	27 人	33 人	8 人
合計	311 人	358 人	27 人

「岡崎図書館未来企画」として、図書館見学からヒントを得た、布絵本作りのための準備会を立ち上げました。また、28 年度に行われる「新世紀岡崎 チャレンジ 100」事業への応募の検討を進め、「にっしん図書館サポーターズ」主催の交流会に参加しました。

広　報　http://www.libra-sc.jp

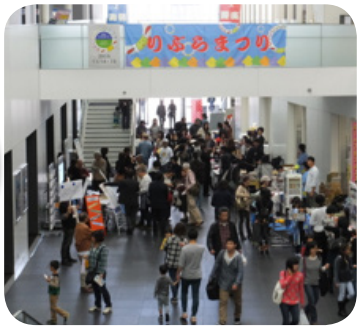
特集：「りぶらフォーラム」開催報告
りぶら中央図書館情報：
①雑誌スポンサー制度について
②レファレンス事例集
③内田修ジャズコレクション CD 第 3 弾のご案内
私の一冊：vol.32『こころ』　石川 哲也
LSC のページ：新代表杉浦仁美の就任挨拶

特集：図書館のデータベースを活用しよう！
りぶら中央図書館情報：
①図書館資料の返却期限について
②レファレンス事例集
③内田修ジャズコレクション展示室の改修について
私の一冊：vol.33『スーホの白い馬』　坂田 和美
LSC のページ：「りぶらまつり 2015」「外国人のど自慢大会」の 紹介
その他：①七夕飾り・子ども遊びワークショップ 開催報告
②デンソー「ボランティア見学会」開催報告
③ 市民対話集会 開催報告

特集：図書館見学報告（山口市秋穂図書館・伊万里市民図書館）
りぶら中央図書館情報：
①クリスマス・ふゆのおはなし会のご案内
②レファレンス事例集
③徳川家康公顕彰四百年記念事業のご案内
私の一冊：vol.34『あらしのよるに』　水越 克彦
LSC のページ：①「りぶらまつり 2015」開催報告
②「困ったときには図書館へ」連続講演会のご案内
その他：「耳マーク」のある場

特集：図書館見学報告
（みんなの森　ぎふメディアコスモス / 岐阜市立中央図書館）
りぶら中央図書館情報：
①健康に関する資料について
②レファレンス事例集
③岡崎の古い写真の募集について
私の一冊：vol.35『金貸しから物書きまで』　稲垣 見和子
LSC のページ：外国人のど自慢大会 vol.6 の報告
その他：自分の命は、自分で守ろう！

りぶらまつり 2015



りぶらでつながりんぐ

11 月の 14 日（土）・15 日（日）。第 7 回目となる「りぶらまつり」が開催されました。今年のテーマは「りぶらでつながりんぐ」。初心に戻り、今後は毎回このテーマで「りぶらまつり」が開催されることになりました。

今年は、難聴者の方々にも対応できるよう、10 月の実行委員会では「岡崎市難聴・中途失聴者の会」の羽田野裕子さんからお話を伺い、それぞれのブースに「耳マーク」を設置することになりました。また、この時の実行委員会では、「あいち防災リーダー会西三河ブロック岡崎地区」の蜂須賀博英さんによる防災のお話しもありました。詳細は、「りぶらいおん」40 号をご参照ください。

幕開けは、Beanzz の楽しく賑やかな演奏。そして、りぶらサポータークラブ代表の杉浦とご来賓の内田市長の挨拶の後、ガールスカウト愛知県第 12 団の団員と「乙川リバーフロント地区 整備計画」の小林さんの開会宣言で 2 日間のりぶらまつりが始まりました。来賓として、りぶら総合館長の石川氏と中央図書館長の水越氏にもご出席いただきました。

初日はあいにくの雨模様となりましたが、館内の会議室やホールはもちろん、お堀通りお城通りを含む全館で、りぶらで活動する市民団体や様々な分野の実行委員が、工夫を凝らした企画を展開しました。

【りぶらまつり 2015 の記録】

来館者数	14 日	6.648 人
	15 日	7,761 人
	合計	14,409 人
プログラム数		56 企画
青空 FOOD 広場出店者数		8 店
実行委員団体数		50 団体
実行委員参加スタッフ数		454 人
ボランティア数		16 人
スタンプラリー参加者数	14 日	373 人
	15 日	662 人
	合計	1,035 人
寄贈景品		1,559 点
りぶらグッズ景品		520 点
6/14 説明会参加人数		33 人
実行委員会参加者人数	① 7/12：	41 人
	② 10/4：	49 人
	③ 11/1：	42 人
実行役員会開催日	7/5・8/29・9/27・10/25	

りぶら講座

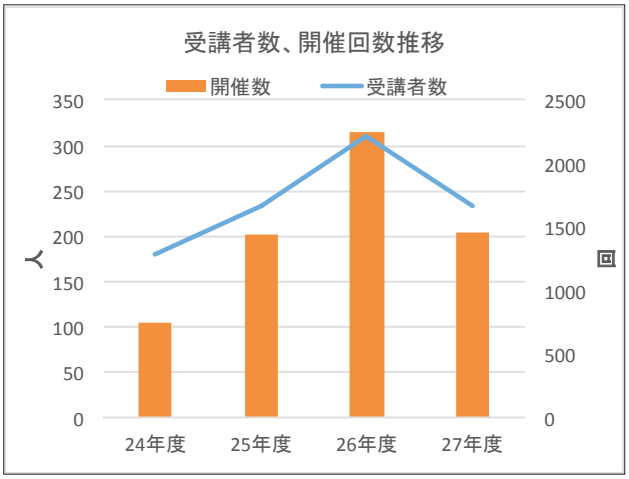
【受講者数と開催数推移】

	開催日	講座数	講師数	受講者数
24 年度前期	6/19（火）～ 10/16（火）	36	38	417
24 年度後期	12/18（火）～ 3/24（日）	69	66	868
24 年度合 計		105	76	1,285
25 年度前期	6/2（日）～ 8/26（月）	86	81	780
25 年度中期	9/1（日）～ 11/23（土）	42	36	340
25 年度後期	12/5（木）～ 3/27（木）	72	58	552
25 年度合 計		200	113	1,672
26 年度前期	4/7（月）～ 7/29（火）	107	83	898
26 年度中期	8/1（金）～ 11/29（土）	110	72	699
26 年度後期	12/8（月）～ 3/30（月）	98	59	616
26 年度合 計		315	125	2,213
27 年度前期	4/12（日）～ 7/31（金）	94	94	791
27 年度中期	8/2（日）～ 11/17（火）	58	58	400
27 年度後期	12/11（金）～ 3/28（月）	51	51	482
27 年度合 計		203	133	1,673
累　計		823	447	6,843

りぶら講座は開設後 4 年になり、受講者は 6,800 人をこえました。また、開いた講座は 800 回を超え、約 450 名の講師の方にお世話になっています。

27 年度は受講者が 1,673 名、開催数は 203 回、新規の講座（講師）が 53 講座になりました。27 年度の特徴は、同一講座の期内での講師の複数開催をなくしたことにあります。その影響で昨年度より、講座数が約 100 講座と約 500 名の受講者が減少しました。しかし、低下傾向にあった 1 講座あたりの平均参加者数は昨年より増え、講師の人数も増えています。また、昨年は出席者 0 の講座が 32 回あったのが、今年度は 6 回になりました。

期内での複数開催を無くしたことは効率的で、全体的に見れば新しい講座のエントリーチャンスの増加などもあり、よい影響と思われます。



シネマ・ド・りぶら

【活動の目的】

映画の上映を通して、図書館資料と Libra の活用を促進する事業です。

【上映会】りぶらホール

開催日	上映回数	上映作品	参加人数
4 月 16 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	巴里の屋根の下	346 人
5 月 21 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	誓いの休暇	318 人
6 月 18 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	未完成交響楽	349 人
8 月 6 日（木）	2 回　10:30 ～、14:00 ～	遠い空の向こうに	306 人
9 月 17 日（木）	2 回　10:30 ～、14:00 ～	地下室のメロディー	450 人
10 月 15 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	エデンの東	531 人
12 月 17 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	群衆	379 人
1 月 21 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	トップ・ハット	351 人
2 月 18 日 (木)	2 回　10:30 ～、14:00 ～	雨の朝パリに死す	431 人
9 日	18 回	合計	3,461 人

【関連資料のテーマ展示】

上映映画にまつわる関連資料を、上映会前週 (木) から後週 (火) まで、ポピュラーライブラリーで展示しました。

【映画サロン】

上映会当日の上映開始前と終了後に、ホールのホワイエにて来場者の交流の場としてのサロンを開設しました。6 月～ 9 月はホワイエが大変暑くなるため、サロンは開設していません。サロン用のお茶菓子は、利用者のご寄付で賄っています。

今年度寄付金総額：19,227 円

【広報資料・配布資料作成】

上映会ごとに来場者配布用の「コラム・ド・シネマ」を作成しました。

【上映会の計画・運営】

各上映会終了後、スタッフ及びボランティアで気付き事項・諸計画・懸案事項の打合せ、及び上映会準備の情報交換を行いました。

【託児】

昨年度より、ホールの控え室に於いて「りぶらっこ☆ふぁみりー」による託児を行っています。

今年度託児人数：14 人

【まとめ】

今年度は、毎回の上映会に 300 人以上の参加者が有り、延べ人数が 3,000 人を超えました。年 9 回の上映回数を維持していきたいと思います。

シネマ・ド・りぶら上映会参加者数（ 観客＋スタッフ ）の推移　2009/10～2016/2

No.	上映作品	製　作	上映日	参加者（人）
第1回	第三の男	（1949年 イギリス）	2009/10/8	151
第2回	アパッチ砦	（1948年 アメリカ）	2009/12/10	81
第3回	禁じられた遊び	（1951年 フランス）	2010/3/11	110
第4回	嵐が丘	（1939年 アメリカ）	2010/4/10	270
第5回	道	（1954年 イタリア）	2010/6/10	278
第6回	少林サッカー	（2001年 香港）	2010/8/19	71
第7回	地下室のメロディー	（1963年 フランス）	2010/10/7	141
第8回	私の頭の中の消しゴム	（2004年 韓国）	2010/12/2	100
第9回	素晴らしき哉、人生	（1946年 アメリカ）	2011/2/3	205
第10回	第三の男	（1949年 イギリス）	2011/4/14	223
第11回	おくりびと	（2008年 日本）	2011/5/12	176
第12回	巴里祭	（1933年 フランス）	2011/7/14	181
第13回	キリマンジャロの雪	（1952年 アメリカ）	2011/8/25	228
第14回	死刑台のエレベーター	（1957年 フランス）	2011/10/13	260
りぶらまつり	ローマの休日	（1954年 アメリカ）	2011/11/13	120
第15回	誓いの休暇	（1959年 ロシア）	2011/12/8	150
第16回	麦の穂をゆらす風	（2006年 イギリス）	2012/2/16	205
第17回	バルカン超特急	（1938年 イギリス）	2012/4/19	261
第18回	雨に唄えば	（1953年 アメリカ）	2012/6/21	280
第19回	黄色いリボン	（1949年 アメリカ）	2012/8/23	300
第20回	ヘッドライト	（1955年 フランス）	2012/10/18	306
第21回	グレン・ミラー物語	（1953年 アメリカ）	2012/12/20	384
第22回	4分間のピアニスト	（2006年 ドイツ）	2013/2/21	396
第23回	夜の騎士道	（1955年 フランス）	2013/4/18	329
第24回	西部の男	（1940年 アメリカ）	2013/6/20	266
第25回	禁じられた遊び	（1951年 フランス）	2013/7/18	352
第26回	父と暮らせば	（2004年 日本）	2013/8/22	419
第27回	ローマの休日	（1954年 アメリカ）	2013/10/17	438
第28回	それでも生きる子供たちへ	（2005年 イタリア/フランス）	2013/12/19	206
第29回	道	（1954年 イタリア）	2014/1/16	333
第30回	そして誰もいなくなった	（1945年 アメリカ）	2014/2/20	374
第31回	バグダッド・カフェ	（1987年 西ドイツ）	2014/4/17	322
第32回	舞踏会の手帖	（1937年 フランス）	2014/6/19	375
図書館まつり	じんじん	（2013年 日本）	2014/8/21	368
第33回	嵐が丘	（1939年 アメリカ）	2014/9/18	423
第34回	英国王のスピーチ	（2010年 イギリス／オーストラリア）	2014/10/16	432
第35回	武器よさらば	（1932年 アメリカ）	2014/12/18	284
第36回	死刑台のエレベーター	（1957年 フランス）	2015/1/15	290
第37回	フラガール	（2006年 日本）	2015/2/19	332
第38回	巴里の屋根の下	（1930年 フランス）	2015/4/16	346
第39回	誓いの休暇	（1959年 ロシア）	2015/5/21	318
第40回	未完成交響楽	（1933年 ドイツ／オーストリア）	2015/6/18	349
第41回	遠い空の向こうに	（1999年 アメリカ）	2015/8/6	306
第42回	地下室のメロディー	（1963年 フランス）	2015/9/17	450
第43回	エデンの東	（1954年 アメリカ）	2015/10/15	531
第44回	群衆	（1941年 アメリカ）	2015/12/17	379
第45回	トップ・ハット	（1935年 アメリカ）	2016/1/21	351
第46回	雨の朝パリに死す	（1954年 アメリカ）	2016/2/18	431

冬のコンサート

開催日：12 月 19 日 (土)
場　所：お堀通り 1 階

多くの来館者の皆様が、澄んだ大人の歌声・童心に戻った童謡・若者のはずんだ歌声を楽しみました。

10:00 ～ 10:30
童謡 すみれの会

「アメイジング・グレイス」
「麦の唄」
「童謡メドレー」他

11:00 ～ 11:30
岡崎市 PTA コーラス連盟合唱団

「アヴェ・マリア」
「誰も寝てはならぬ」
「『ふるさとの四季』より」他

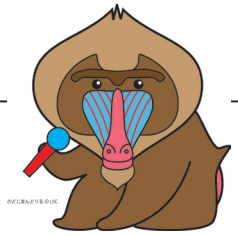
14:00 ～ 14:30
岡崎城西高校コーラス部

「あとひとつ」
「ジュピター」
「ワインディング・ロード」他

15:00 ～ 15:30
岡崎「第九」をうたう会

「O Holy Night」
「恋人がサンタクロース」
「白い恋人たち」他

外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会 vol.5



2 月 20 日（土）、第 6 回目となる「外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会」が開催されました。大会の 1 週間前に行われた出演者とボランティアへの説明会では、ボランティアに出演者への聞き取りインタビューを行っていただき、大会の終了後には「それぞれが担当した出演者を応援しました」という声を聞くことができました。毎回、レベルの高い大会になっていて、審査員の先生方には、点数をつけがたいと言われます。そんな中でも、会場を盛り上げるパフォーマンスと懸命さで、急遽特別賞の声も上がりました。また、今回初めてインドネシアから 3 名の参加が有り、国籍の広がりもありました。

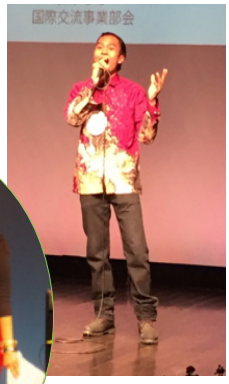
出演者の選曲は様々でしたが、多くの方が日本のアニメや TV ドラマ・YouTube で日本語や日本の歌を覚えたと言われ、文化と通信技術は、軽々と国境を越えていることを感じました。

	出演者氏名	国籍	曲目	結果
1	趙 明珠 （チョウ メイジュ）	中国	エビカニクス	参加賞
2	フリスカ クリスタ アスリ	インドネシア	お疲れさまの国	参加賞
3	ユーリー クリスファー エドワード	U.S.A	ルパン三世のテーマ 光の橋をこえて	入賞
4	陸 勁學 （ル ジン シウェ）	台湾	君が好きだと叫びたい	参加賞
5	北川 琢美 ファビオ	ブラジル	愛の鎖 男花	優勝
6	馬 秋実 （マ シュウ ジツ）	中国	花	参加賞
7	ルパリ グプタ リュウ シャオリ	インド 中国	Give me five	特別賞
8	ワヒュ ディン	インドネシア	紅蓮	参加賞
9	森口 モニカ （モリグ チモニカ）	フィリピン	ノラ 愛の賛歌	入賞
10	国分 雅光	ブラジル	雨に咲く花 凍て鶴	入賞
11	アンディカ ジャル スンバダ	インドネシア	Journey through the Decade 3 月 9 日	審査員賞
12	馬 微 （マ ウェイ）	中国	いい日旅たち	参加賞
13	符 賀龍 （フ ホロニ）	中国	北国の春	参加賞

【司　会】牧野順一
【審査員】柏木典子　（岡崎音楽家協会代表）
浅井寮子　（リバーシブル編集長）
陽呼こじま（全国詩曲音楽連盟理事・作詞家）
石川啓二　（岡崎市文化芸術部長）
杉浦仁美　（LSC 代表）
【ゲスト】タカミザワ マリー クリス（前年度優勝者）
【賞　品】優勝者賞：自転車＆りぶらグッズ
審査員賞：ホットプレート＆りぶらグッズ
入　賞　：図書券＆りぶらグッズ
特別賞　：お菓子＆りぶらグッズ
参加賞　：りぶらグッズ
【参加者】出演者 13 組 14 名　ゲスト 1 名
審査員 5 名・司会者 1 名
LSC スタッフ＆サポーター 11 名
Viva おかざき！！ 2 名　国際交流部会 2 名
ボランティア 11 名　職員 2 名
来場者 200 名

↑ 優勝
北川 琢美 ファビオさん

↑特別賞：ルパリ グプタさんと
リュウ シャオリさん



↑審査員賞
アンディカ ジャル
スンバダさん

来館者 1,000 万人記念式典

日時：7 月 18 日（土）
場所：三角コーナー

「りぶら」の開館から 7 年。1,000 万人目の来館者を迎え、記念式典が開催されました。りぶらサポータークラブからも記念品を提供しました。

七夕飾り

日時：6 月 30 日（火） 9:00 ～
場所：創作室・三角コーナー

6 月 30 日（火）9 時から、創作室で城北保育園園児と先生が、りぶらいおんと一緒に笹飾りを作りました。KTC 学園の生徒 6 名と先生 1 名が子どもたちのお手伝いをしてくださいました。その他、りぶらサポーター 4 名と図書館職 2 名も一緒に三角コーナーに設置された笹に飾り付け、みんなで記念撮影です。また、ミクスの取材もあり、中学生が 3 人体験学習として参加しました。

図書館まつり

日時：8 月 21 日（金）～ 23 日（日）
場所：図書館ほか

りぶらサポータークラブは、21 日にお堀通りに於いて「本の清掃」を行い、23 日にこども図書室で「自由研究差相談会」を開催しました。

子ども遊びワークショップ

日時：8 月 1 日（土）・2 日（日）　10:00 ～ 16:00
場所：りぶらホール・ストリート広場

岡崎市の花火大会の日、恒例の開催になった「こども遊びワークショップ」です。今年もたくさんの子どもたちに楽しんでいただきました。

記　録	1 日（土）	2 日（日）
入場者数	約 770 名	約 700 名
フリーパス販売	253 個	224 個
サポーター＆ボランティア	31 名	20 名
協力団体：りぶらサポータークラブ、岡崎きらり隊、おはなしの森、まほうの豆、折り紙の会、ガールスカウト愛知県第 12 団、美合小学校読み聞かせボランティアこあらグループ		

りぶらいおん©LSC

平成 28 年度の事業計画

区分	内　容		日　程	担当
運営	総会		5/14（土）13:30 ～	杉浦
	役員会		必要に応じ開催	
	運営委員会		月 1 回	
	サポーター懇親会		りぶら cafe	
	サポーター研修		「困ったときには図書館へ」の参加	戸松
	事務局		月・火・木・金　13:30 ～　月 1 回会議	小竹
	サポーターマネジメント		ボランティア管理・事業のお知らせ発行等、 随時	事務局
事業	広報	情報誌	6/1・9/1・1/1・3/1 発行	戸松
		ホームページ	随時更新	事務局
		りぶらグッズ	随時販売	
	図書館 サポート	岡崎図書館未来企画	「困ったときには図書館へ」連続講演会 図書館友の会愛知ネットワーク（仮） 読書マラソン (チャレンジ 100 冊）	戸松
		書架整理	随時	羽田
		本の清掃	第 1 ・第 3 木曜日 10:00 ～ 11:30	石尾
		布絵本制作	第 2 ・第 4 木曜日 13:00 ～ 17:00	羽田
	りぶらまつり 2016		開催日　11/12（土）・13（日） 説明会　7/10（日）10:00 ～　301・302 実行委員　7/31（日）13:30 ～　103・201 10/ 2（日）10:00 ～　301 10/30（日）13:30 ～　301 反省会　11/27（日）13:30 ～　103	杉浦 事務局
	りぶら講座		前期（4 月～ 7 月）　中期（8 月～ 11 月） 後期（12 月～ 3 月）	細井 内田
	シネマ・ド・りぶら		4/21・5/19・6/16・8/4・9/15・10/27・12/15・ 1/19・2/16（10 月は男女共同参画班との共催） 木曜日 ① 10:30 ～　② 14:00 ～ 不定期に福祉関係の案内	出家
	ハロウィンイベント		10/29（土）	杉浦
	冬のコンサート		12/17（土）	石尾
	外国人が日本語の歌を歌う のど自慢大会 vol.7		開催日 2/5（日）説明会 1/29（日）	前川
参画	子ども遊びワークショップ		8/6・7（土・日）	山田
	七夕飾り		6/28（火）～	
	図書館まつり		8/18（木）～ 21 日（日）	
派遣	図書館交流プラザ運営協議会			杉浦 戸松
	図書館交流プラザ自主事業実行委員会			出家
	岡崎市市民協働推進委員会			山田

困ったときには図書館へ

り ぶ ら

解決の第一歩は図書館にあり！

そもそも　だれに　なにを　聞けばいいのか　わからない。
どこで　どうやって　調べたらいいのか　わからない。
そんなときこそ！　図書館に来ちゃえばいい。

二人の著者と
地元専門家による
図書館活用の
最先端トーク！

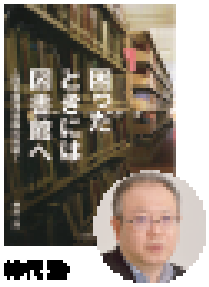
連続6講座

無料

全日程 午後1時半～4時半

2016-

1	5/28(土) リぶらホール	りぶらの未来		柿崎 剛 × 岡本 真 × 戸松 浩司 リぶらサポートクラブ
2	7/ 9(土) リぶらホール	仕事と図書館		塩見 昇太 ビジネス・ライブラリーコンサルタント × 岡本 真
3	8/18(木)	子育てと図書館		芳鹿 宏美 ミライのロケット × 柿崎 剛
4	10/2(日) 沖永良部	市民活動と図書館		三宅 由紀 知的障がい者センター・リル × 岡本 真
5	12/4(日) リぶらホール	病気と図書館		金澤 和樹 キャンサーネットジャパン PLANNING & DESIGN × 柿崎 剛
2017-				
6	2/19(日) 沖永良部	図書館の未来		柿崎 剛 × 岡本 真 × 水嶋 克彦 mikipedia/kamishi



柿崎 剛
[illegible]

岡本 真
[illegible]

【主催】リぶらサポートクラブ　【協力】[illegible]

〒444-0037　[illegible]4丁目21番地
[illegible]センター内

電話：(0564) 23-3114　ファクス：23-3163
[illegible]：090-5533-1942 (中村)

ホームページ：http://www.libra-sup/
メール：info@libra-sup

Libra Ion

りぶらサポータークラブ平成 27 年度 活動報告書

平成 28 年 3 月

りぶらサポータークラブ
〒 444-0059　岡崎市康生通西 4 丁目 71 番地
岡崎市図書館交流プラザ市民活動センター内
TEL：0564-23-3114　FAX：0564-23-3142
携帯：070-5252-7263　070-5333-1842
info@libra-sc.jp　http://www.libra-sc.jp